

令和8年度

函館市 難病事例検討会(学習会)

全体テーマ

「進行性神経難病患者の
コミュニケーション支援について」

進行性神経難病患者さんが適切な医療や介護を享受し健やかな毎日を過ごしていくためには、
良好なコミュニケーションの維持は大変重要です。
今回の事例検討会では、コミュニケーション支援について基礎知識の学習を行い、
意思伝達装置の導入に至った実際の事例を振り返り・検討します。
患者さんのその人らしい意思決定を支えるために、
コミュニケーション支援について、一緒に学んでいきましょう。

2026年10月13日火曜日 18:15～20:15

会場

函館市総合保健センター2階 健康教育室
(函館市五稜郭23-1)

対象者

難病患者の在宅療養支援に関わる
保健・医療・福祉関係者

内容

- (1) コミュニケーション支援が必要な神経難病に関する基礎講話
市立函館病院 神経内科長 堀内 一宏
- (2) 意思伝達装置の紹介
北海道難病連 函館営業所 内山 秀明
- (3) 補装具費の支給の制度について
函館市保健福祉部障害保健福祉課 民谷 義
- (4) 事例報告
市立函館保健所保健予防課 保健師 鷺尾 萌美

参加希望の方は、9/25(金)までにFAXにて事前申し込みをお願いいたします。

※ 申込用紙がお手元がない場合は、下記までご連絡ください。

駐車場に限りがありますので、公共交通機関や乗り合わせの上ご参加ください。

お問い合わせ
お申込み

市立函館保健所 保健予防課(函館市総合保健センター内)
TEL 32-1539 / FAX 32-1526